

12	男子ソフトボール
ビジョン	患者さん中心のチーム医療の担い手となる
ゴール	医療人に必要不可欠な責任感、協調性、コミュニケーション能力を身に付ける。
理由	ソフトボールを通じて、チームプレーの大切さを学び、将来良き医療人としてチーム医療に貢献できるようにしたい。
知の成果物	チームプレーの大切さを知ることができる。
身につく力(目的)	・責任感 ・協調性 ・コミュニケーション能力
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム編成(学部・学校・経験者・初心者を混合する) ・キャッチボール、トスバッティングの練習(経験者は初心者に教える) ・チーム対抗試合 ・チーム毎に過去の試合データを分析して戦略をたてて試合に臨む(試合結果は毎回スコアブックに記録する) ・雨天時はソフトボールのルールについて学ぶ
活動の特徴	チームプレー
班主任名	堀 秀生 医療科学部 臨床工学科
<初回>活動場所	生涯教育研修センター1号館9F 909
<通常>活動場所	多目的グラウンド
<雨天時>活動場所	生涯教育研修センター1号館9F 909